

平成 28 年 3 月 7 日

各位

会社名 株式会社ソフトフロント
代表者名 代表取締役社長 阪口 克彦
(JASDAQ・コード 2321)
問合せ先 執行役員財務担当 五十嵐 達哉
電話 03-3568-7007

株式会社筆まめの株式の取得（子会社化）に関する基本合意のお知らせ

当社は、平成 28 年 2 月 12 日付で発表いたしました当社の新経営方針に基づき、当社の再生へ向けた新規事業への展開を目的に、平成 28 年 3 月 7 日開催の取締役会において、以下のとおり、当社のデジタル郵便事業等の強化を目的に、株式会社筆まめ（以下、「筆まめ社」という。）全ての株式を取得し、子会社化することに関する基本合意書を、同社株主との間で締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式の取得（子会社化）の理由

当社は、平成 28 年 2 月 12 日付のOakキャピタル株式会社を割当先とする「第三者割当により発行される株式及び第9回新株予約権の募集に関するお知らせ」及び「新経営方針について」で発表したとおり、調達した資金を活用して「コミュニケーション・プラットフォームの提供」及び「ネットとリアル融合」の2つの新たな展開を中核事業として事業規模を拡大し、その中で積極的にM&A等を活用して事業展開を加速させることを新たな経営方針としております。

【「ネットとリアル融合」の実現】

この度買収する筆まめ社は、郵便のデジタル化という大きな流れの中で、「ネットとリアル融合」という当社が今後の中核事業の一つとする領域において、個人が手紙を書いて郵送する、又は企業が紙媒体を顧客先へ配達することがネットの世界と融合された際の一連のバリューチェーンの重要な一部をリアルな世界で担っております。今後、当社及び筆まめ社が対象とする市場は郵便物（荷物を除く）の配達数で182億通、その内ハガキが85億通、手紙が64億通、年賀状が24億通となっており、配達ベースの販売額は約1兆円という市場規模となります。（出典：日本郵便株式会社法第13条に基づく書類（第8期事業年度）／平成27年6月30日 日本郵便株式会社提出）

筆まめ社は使い勝手の良さで定評があり、圧倒的なブランド力を持つはがき・住所録ソフト「筆まめ」を中心とする一般消費者向けソフトウェア製品を提供しており、現在その市場シェアは50.7%となっており（出典：BCN AWARD 2016／株式会社BCN調査（平成27年1月～12月販売分））、同分野で長年に渡り蓄積したノウハウ及び実績を有しております。一方、当社は郵便のデジタル化においては既に当社の関連会社であるデジタルポスト株式会社が提供する電子郵便関連サービスにおけるソフトウェア開発を4年以上手掛けており、郵便の印刷・郵送事業のクラウド・サービス化のノウハウを活用して、筆まめ社との事業シナジーにより当社の事業価値拡大に資するものと考えております。

【「コミュニケーション・プラットフォームの提供」事業の開始】

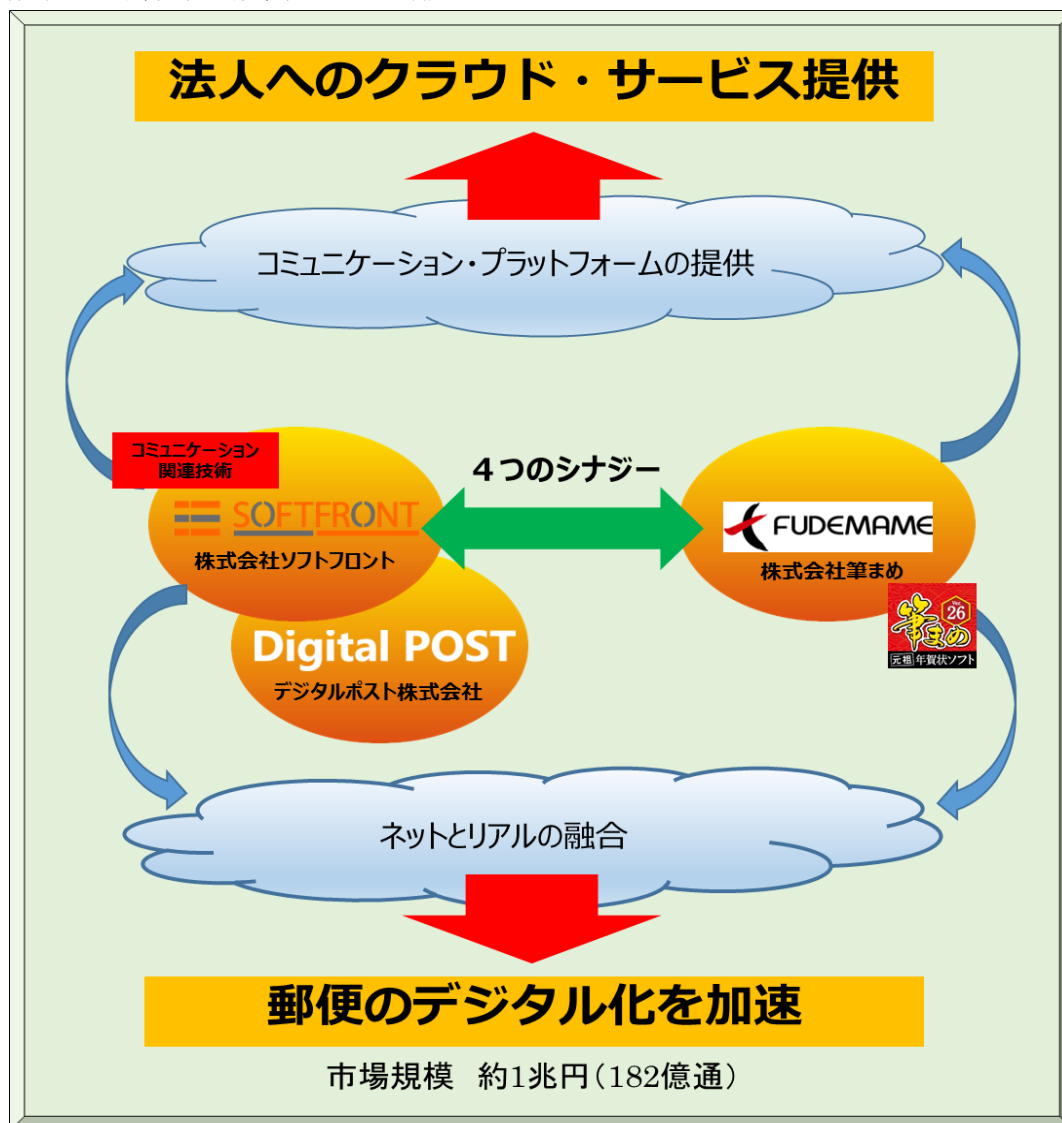
また、当社は、高品質が要求される通信事業者やメーカー等に対するIP電話やテレビ会議関連のソフトウェア製品の提供や受託開発の提供を通して、ビジネス向けソフトウェア開発を長年手掛けてきており、筆まめ社が手掛けるクラウド・サービス事業においては、当社が展開予定としている「コミュニケーション・プラットフォームの提供」事業を利用することで当社と筆まめ社の双方にメリットがあります。

当社は、両社が保有するこれらのノウハウを相互に活用することにより、以下のような強いシナジーを創出できるものと考えております。

- ① 「筆まめ」のクラウド・サービス展開や法人向け市場への展開の加速
はがき・住所録ソフト「筆まめ」のクラウド・サービス展開や法人向け市場への展開を加速させることができる
- ② 住所録・顧客管理機能とコミュニケーション・プラットフォームの連携
筆まめ社の保有する住所録・顧客管理の機能と当社が有するコミュニケーション・プラットフォームを連携させることにより、新たなクラウド・サービスを実現することができる
- ③ ASEAN市場での新たな事業展開
当社のベトナム現地法人を橋頭堡とし、筆まめ社の高いコンテンツ作成能力等を活用して、ASEAN市場で新たな事業機会を模索できる
- ④ 開発コストの低減
当社のベトナム現地法人を活用することにより、筆まめ社の開発コストを低減することができる

なお、筆まめ社は直近（平成27年3月期）の業績において、売上高1,209百万円、営業利益68百万円を計上しております。筆まめ社の買収が当社グループの再生の目標である黒字化に貢献するとともに、「コミュニケーション・プラットフォームの提供」及び「ネットとリアル融合」における更なる買収を行う計画であり、当社は傘下に置く被買収会社の企業価値を拡大していくことで当社グループの黒字化をより盤石なものとしていくことができると考えております。

(参考) 株式の取得（子会社化）の理由の補足説明図



2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	株式会社筆まめ			
(2) 所 在 地	東京都港区芝四丁目5番10号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 萩原 義博			
(4) 事 業 内 容	はがき・住所録ソフト「筆まめ」をはじめとしたソフトウェア製品の企画・開発・販売			
(5) 資 本 金	100百万円			
(6) 設 立 年 月 日	平成27年3月19日(注) 1			
(7) 大株主及び持株比率	ACA FPJ STRATEGIC INVESTMENT FUND LP	70.72%		
	土屋 洋一	22.07%		
	その他個人2名	7.21%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態(注) 2				
	決算期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
	純 資 産	217百万円	214百万円	245百万円
	総 資 産	577百万円	619百万円	751百万円
	1株当たり純資産	108,507円	107,007円	123,000円
	売 上 高	1,197百万円	1,119百万円	1,209百万円
	営 業 利 益	120百万円	40百万円	68百万円
	経 常 利 益	118百万円	38百万円	66百万円
	親会社株主に帰属する当期純利益	78百万円	28百万円	40百万円
	1株当たり当期純利益	39,191円	14,099円	20,192円
	1株当たり配当金	15,600円	4,200円	4,200円

(注) 1. 株式会社筆まめは平成23年4月1日付で株式会社クレオの子会社として設立されましたが、平成27年4月20日付の株式会社クレオからの株式譲渡に伴い、ACA株式会社のパートナーが設立したSPC(特別目的会社)である株式会社FPJに吸収合併され、その後平成27年7月1日付で株式会社FPJが株式会社筆まめに商号変更しております。

2. 株式会社FPJとの合併前の株式会社筆まめの経営成績及び財政状態を記載しております。

3. 株式取得の交渉先の概要

(1) 名 称	ACA Investments Pte. Ltd.		
(2) 所 在 地	8 TEMASEK BOULEVARD #34-02 SUNTEC TOWER THREE SINGAPORE 038988		
(3) 代表者の役職・氏名	Managing Director Ataru Onuma		
(4) 事 業 内 容	上場株式及び非上場株式に対する投資ファンドの運営		
(5) 資 本 金	1,142百万円		
(6) 設 立 年 月 日	平成20年6月10日		
(7) 純 資 産	1,701百万円(平成27年12月31日現在)		
(8) 総 資 産	1,735百万円(平成27年12月31日現在)		
(9) 大株主及び持株比率	ACA Partners Pte. Ltd.	57.44%	
	住友商事株式会社	39.43%	
	(平成27年12月31日現在)		
(10) 上場会社と当該会社の関係等	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	

4. 株式取得の相手先の概要

① ACA FPJ STRATEGIC INVESTMENT FUND LP

(1) 名 称	ACA FPJ STRATEGIC INVESTMENT FUND LP (注) 1	
(2) 所 在 地	Harneys Services (Cayman) Limited, 4 th floor, Harbour Place, 103 South Church Street, PO Box 10240, Grand Cayman KY-1, 1002, Cayman Islands	
(3) 設 立 根 拠 等	ケイマン諸島免税リミテッド・パートナーシップ法に基づく LPS (Limited Partnership)	
(4) 組 成 目 的	株式会社筆まめ普通株式の取得及び売却等のため組成されたものであります。	
(5) 組 成 日	平成27年1月6日	
(6) 出 資 の 総 額	(注) 2	
(7) 出 資 者 ・ 出 資 比 率 ・ 出 資 者 の 概 要	(注) 2	
(8) 業 務 執 行 組 合 員 の 概 要	名 称	ACA FPJ INVESTMENTS LTD
	所 在 地	Harneys Services (Cayman) Limited, 4 th floor, Harbour Place, 103 South Church Street, PO Box 10240, Grand Cayman KY-1, 1002, Cayman Islands
	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	Director Tomohiro Fujita
	事 業 内 容	ACA FPJ STRATEGIC INVESTMENT FUND LP の投資管理
	資 本 金	1USドル (114円)
(9) 国 内 代 理 人 の 概 要	名 称	ACA株式会社
	所 在 地	東京都千代田区永田町1丁目11番30号
	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 東 明浩
	事 業 内 容	上場株式及び非上場株式に対する投資ファンドの運営
	資 本 金	189百万円
(10) 上 場 会 社 と 当 該 フ ァ ン ド と の 間 の 関 係	上 場 会 社 と 当 該 フ ァ ン ド と の 間 の 関 係	該当事項はありません。
	上 場 会 社 と 業 務 執 行 組 合 員 と の 間 の 関 係	該当事項はありません。
	上 場 会 社 と 国 内 代 理 人 と の 間 の 関 係	該当事項はありません。

(注) 1. 当該ファンドはACA Investments Pte. Ltd. が運営・管理しているファンドであります。

2. 該当事項の情報提供を依頼しましたが、当該ファンドは外部に情報を開示しておらず、情報提供して頂けなかったため、記載しておりません。

② 土屋洋一及びその他個人2名

(1) 氏 名	土屋洋一及びその他個人2名
(2) 住 所	東京都渋谷区、他
(3) 上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	当社と当該個人との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該個人の間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況（予定）

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)
(2) 取得株式数	22,200株 (議決権の数：22,200個)
(3) 取得価額	株式会社筆まめの普通株式 680百万円 アドバイザー費用等（概算額） 40百万円 合計（概算額） 720百万円（注）
(4) 異動後の所有株式数	22,200株 (議決権の数：22,200個) (議決権所有割合：100%)

(注) 平成28年2月12日付『第三者割当により発行される株式及び第9回新株予約権の募集に関するお知らせ』の「3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期 (2) 調達する資金の具体的な使途 ②本新株予約権」に記載したとおり、第9回新株予約権の発行及び行使により得た資金を「コミュニケーション・プラットフォームの提供」事業領域及び「ネットとリアル融合」事業領域の2つの事業領域に係るM&A案件として充当するものであります。

6. 日程

(1) 基本合意書締結に係る取締役会決議日	平成28年3月7日
(2) 基本合意書締結日	平成28年3月7日
(3) 株式譲渡契約に係る取締役会決議日	平成28年4月22日（予定）
(4) 株式譲渡契約締結日	平成28年4月22日（予定）
(5) 株式譲渡実行日	平成28年4月26日（予定）

7. 今後の見通し

来期（平成29年3月期）に株式譲渡を行うことを予定しているため、本件の今期の業績に与える影響は軽微であります。また、筆まめ社の子会社化による来期以降の連結業績への影響につきましては、現在精査中であり、明らかになり次第、適宜開示してまいります。

以上

(参考) 当期連結業績予想及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成 28 年 3 月期)	—	—	—	—
前期連結実績 (平成 27 年 3 月期)	397 百万円	△389 百万円	△388 百万円	△412 百万円

(注) 当社の平成 28 年 3 月期の業績予想につきましては、当社グループの事業に係る IP 電話、テレビ電話及びテレビ会議を中心とした通信事業者関連分野において進展が見込まれ、また、新たな事業分野へも進出いたしますが、当社グループが手がける事業分野はいずれも新しい市場であり、その売上高は変動要素が多く、予測数値に幅が生じて混乱を招く恐れがあるため、業績予想の開示は控えております。なお、業績予想は開示が可能となった時点で開示する予定であります。